

令和 2 年 8 月 11 日

室蘭工業大学同窓会室蘭支部 会員 各位

室蘭工業大学同窓会室蘭支部
支部長 川 村 志 麻

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済的困窮学生に対する 支援金の贈呈について（お知らせ）

残暑の候、室蘭工業大学同窓会室蘭支部の皆様には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここ最近の世界ならびに日本の状況を見てみますと、新型コロナウイルスが現在もなお猛威をふるい、感染の拡大が止まらない状況が続いております。一刻も早い終息を切に願っております。本学におきましては、新型コロナウイルス感染症対策の下で、前期試験の面接（対面）型式での実施、後期授業の準備など、徐々にではありますが、教育研究活動の再開に向けた取り組みが進められているところでございます。一方で、学生生活の状況を鑑みますと、新型コロナウイルスの影響による経済的困窮学生に対する支援は急を要しております。この度、室蘭工業大学同窓会室蘭支部では、各ブロックを通じて、この支援策を議論し、「新型コロナウイルス感染禍に伴う経済的困窮学生支援金」として、貳拾五万円を本学に贈呈することにいたしました。また、支部会員である室蘭市役所北斗会から贈呈がありましたことを申し添えます。会員の皆様におかれましては、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

同窓会に関する話題がございます。室蘭工業大学同窓会設立 70 周年記念事業として整備された「教育・研究 1-3 号館連絡通路」の完成式典が、去る 7 月 27 日に行われました（詳細は、HP の「本部からのお知らせ」をご参照ください）。この連絡通路の整備により、各研究棟への移動の利便性、オープンスペースとしての快適性が向上することでしょう。誠に有難うございました。

社会が激変している中、今後も同窓会室蘭支部としての役割をしっかりと見定め、誠心誠意努力してまいる所存でございます。引き続き、よろしく願い申し上げます。



贈呈式の様子

(右側写真：左より川村室蘭支部長、空閑学長、塩越北斗会会長)



「教育・研究 1-3 号館連絡通路」

(左棟 教育・研究 1 号館、右棟 教育・研究 3 号館)